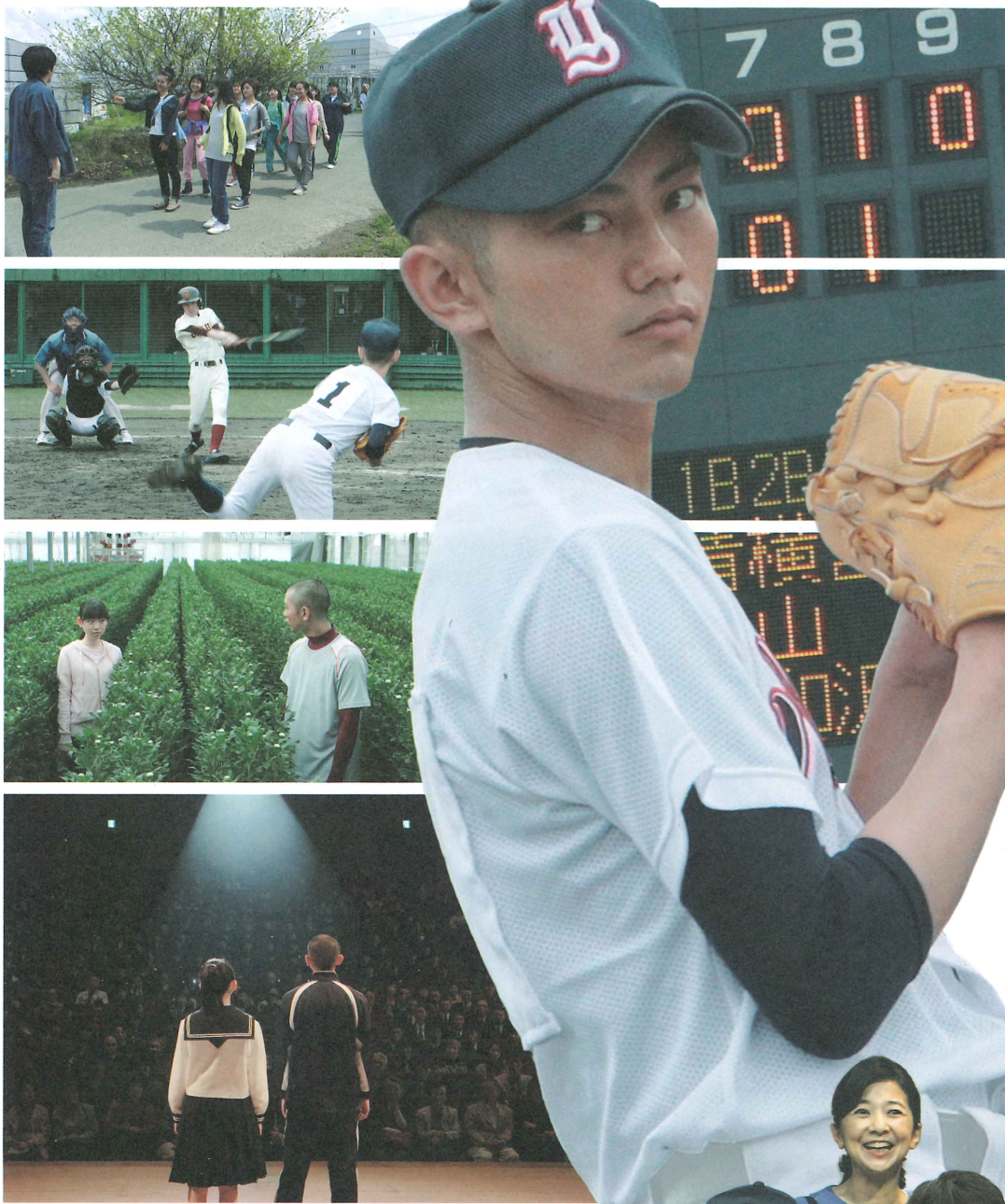


忘れないで欲しい! いろんなことがあっても君たちへの応援団がいることを!



甲子園への道なかば——なぜ3人の野球部員は演劇部へ? 最後に明かされる衝撃の事実とはいったい...
実話の原作をもとに構想10年! 大人と若者をつなぐ青春のメッセージ!

野球部員、演劇の舞台に立つ!

渡辺佑太郎

舟津大地 川籠石駿平 山田慎覇 柴田杏花 佐々木萌詠 芋生悠 山田杏奈 鹿毛喜季 田中奈月

林遣都 宇梶剛士 宮崎美子

監督: 中山節夫 原作: 『野球部員、演劇の舞台に立つ!』 竹島由美子 (高文研刊)

テーマ曲: 『ユビノサキへ』 Good Coming

映画『野球部員、演劇の舞台に立つ!』を応援する会 / 映画『野球部員、演劇の舞台に立つ!』を支援する会 代表世話人: 平田圭四郎 事務局長: 平井靖文
後援: 福岡県 八女市 JAふくおか八女 八女商工会議所 八女市商工会 八女市議会 八女市教育委員会 八女市PTA連合会 八女市社会福祉協議会 福岡県茶生産組合連合会 福岡県茶商工業協同組合 八女筑後医師会 八女筑後歯科医師会
JAグループ福岡 福岡県私学協会 FM八女 筑後七国(筑後市・柳川市・大川市・みやま市・広川町・大木町) 東京福岡県人会 中京福岡県人会 関西福岡県人会 京都福岡県人会 広島福岡県人会 やめん会(福岡市) レファード株式会社
製作: 鈴木高正 鈴木一美 企画: 鈴木一美 プロデューサー: 鈴木一美 築山和之 脚本: ハセベヒロウイナー 鈴木一美 片島章三 山崎太基 音楽: 小六禮次郎
撮影: 岡雅一 照明: 山川英明 関根謙一 録音: 武進 美術: 西尾共栄 装飾: 鈴木高正 編集: 小林由加子 記録: 穂盛文字 助監督: 片島章三 製作担当: 島根淳
宣伝(アド): フランニングOM / オフィス63 / 木野武 宣伝(広報): 太秦
製作: 京映アーツ 配給: バンドラ 助成: 文化庁文化芸術振興費補助金



その時までは 普通の高校球児だった…

福岡県南部の強豪・八女北高校野球部。チーム内での熾烈なポジション争いを繰り広げながら、春の選抜甲子園出場を目指し日夜猛練習に励んでいた。だが、まさかの敗退に、チーム内はギクシャクし始めていた。そんな折り、エースの望月ら中心選手は突然、監督から演劇部に参加するよう命令される。反発する

野球部員たち。一方の演劇部でも野球部員の突然の参加に不満が爆発する。課せられた舞台の演目はボクシングのチャンピオンを目指す若者の物語り。厳しい演技指導に戸惑う望月たち。夏の甲子園予選突破に向けて練習に専念したい彼らだったが、あることがきっかけで、先輩たちが経験した哀しい傷跡を知ること…。

若者の心を描いた感動の実話!

竹島由美子の実話原作をもとに構想10年、ベテラン中山節夫監督がメガフォンを取り、ついに待望の映画化。いまを生きる若者の心に沸き上がる不安、希望、熱い思い、そんな彼らを精一杯理解して応援している大人たちとの絆を、瑞々しい映像で描いている。

主演の望月には渡辺佑太朗が抜擢され、高校生役を体当たりの演技で熱演。その他、舟津大地、川籠石駿平、柴田杏花など、明日の映画界を担う若手のホープが勢揃い。加えて林遣都、宇梶剛士、宮崎美子らの芸達者たちがガッツリと脇を固め、観る者に感動を呼ぶ青春のメッセージを伝えている。

佐藤忠男さん (日本映画大学名誉学長)

良い映画だ この映画を見ていると私の青春をまざまざと思い出す。いつも夢を見、しかし不安であり、自分と違う美点を持つ友を探し求めている。自分が今日あるのは、あの年頃、自分とは違う良さを持った友を、仲間を、先輩を、

教師を積極的に探し求めたからであると思う。中山監督はこういう確実に若者たちの役に立つ地道な映画をコツコツと創り続けてきた人である。この作品など、その長年の経験が映画の艶になって輝いている。とくにこんどは青春というものが持つ気負いと、それに伴う恥じらいとが良いバランスで表現されていて、さすがにいいほどだ。



2018年2月24日(土)よりロードショー!

特別鑑賞券¥1,400(税込)好評発売中!

当日一般1,800円/大学生・専門学校生1,400円/高校生800円/小・中学生500円/シニア1,200円/障がい者1000円(税込)

渋谷Bunkamura前交差点左折

ユーロスペース

EUROSPACE

03-3461-0211 www.eurospace.co.jp